中国株ウィークリーレポート

DZH Financial Research

2022/9/12

【指数日足チャート】

▼ハンセン指数

▼上海総合指数

【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率（%）	週間騰落率（%）	年初来騰落率（%）	21年末株価
NYダウ	32,151.71	377.19	1.19	2.66	-11.52	36,338.30
NASDAQ	12,112.31	250.18	2.11	4.14	-22.58	15,644.97
日経225	28,214.75	149.47	0.53	2.04	-2.00	28,791.71
上海総合	3,262.05	26.47	0.82	2.37	-10.38	3,639.78
滬深300（CSI300）	4,093.79	56.10	1.39	1.74	-17.14	4,940.37
ハンセン	19,362.25	507.63	2.69	-0.46	-17.25	23,397.67
中国企業	6,628.14	191.54	2.98	-0.66	-19.53	8,236.35

【株式概況】

先週の動き：ハンセン指数は 0.5%安と続落、上海総合指数は 2.4%高

香港市場ではハンセン指数が 0.5%安と続落。週明け 5 日から下げ続け、今年 3 月 15 日以来の終値ベース安値を連日で更新。欧米の積極的な利上げ見通しを背景に世界景気の減速懸念が強まった。週末 9 日は中国の物価指標の低下を受けて中国の利下げ期待が高まり、7 日ぶりに急反発した。本土市場では上海総合指数が 2.4%高と 4 週ぶりに反発。貿易統計や物価指標がいずれも市場予想を下回る弱い結果だったが、中国政府による景気対策への期待が相場の押し上げ要因となった。約 1 カ月ぶりに 3200 ポイント台を回復した。

今週の展望：香港市場は堅調な展開か、香港・本土ともに 4 日間の取引に

香港市場は 12 日が休場のため 4 日間の取引。今週は堅調な展開が予想される。9 月の FOMC では 0.75%の利上げが決まるとみられ、すでに織り込みが進んでいる。10 月の中国共産党大会を前に政策期待も高まりやすく、実際に各地で自動車や家電などの消費刺激策の発表が相次いでいる。不動産でも規制緩和や支援の動きが出ており、下げたところでは買い戻しも入りやすくなりそうだ。本土市場も 12 日が休場のため 4 日間の取引。節目の 3200 ポイントを回復したことでやや上値の重い展開が予想される。

▼今週の期待材料

◆中国汽車工業協会発表の 8 月の自動車販売台数が 32%増加、新エネ車の販売台数は 2 倍に拡大

◆中国の 8 月の CPI 上昇率が 2.5%と前月から低下、中国人民銀行の追加金融緩和に期待高まる

◆中国各地で自動車や家電の消費刺激策の発表相次ぐ、不動産でも規制緩和や支援の動きが加速

▼今週の懸念材料

◆9 月 FOMC では 0.75%の大幅利上げ継続の公算、金融引き締め長期化に対する警戒感が相場の重しに

◆中国の新型コロナ感染者が高止まり、チベットや四川省など西南地区を中心に全国で感染が散発

◆16 日に国家統計局が主要経済指標を発表、景気減速への警戒感から週末にかけて慎重姿勢が強まる公算

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位

		週末終値（HK$）	騰落率（%）
1	碧桂園(02007)	2.57	18.43
2	碧桂園服務(06098)	16.00	14.94
3	龍湖集団(00960)	28.25	14.14
4	中国宏橋(01378)	7.80	11.11
5	中国海外発展(00688)	22.90	9.31
6	華潤置地(01109)	33.70	9.06
7	SMIC(00981)	15.94	6.27
8	創科実業(00669)	96.45	4.89
9	新世界発展(00017)	26.25	4.58
10	中国平安保険(02318)	47.50	3.94

▼騰落率下位

		週末終値（HK$）	騰落率（%）
1	CNOOC(00883)	9.77	-6.77
2	ﾃﾝｾﾝﾄ(00700)	307.00	-6.57
3	吉利汽車(00175)	14.16	-6.47
4	ﾍﾟﾄﾛﾁｬｲﾅ(00857)	3.50	-4.63
5	長江和記実業(00001)	47.85	-4.40
6	バドワイザーAPAC(01876)	21.40	-4.04
7	海底撈国際(06862)	16.90	-3.54
8	東方海外(00316)	144.70	-3.53
9	翰森製薬(03692)	13.60	-3.27
10	小米集団(01810)	10.80	-3.23

▼今週の主なイベント

9 月 12 日（月）
【中国】中秋節の振り替えで休場
【香港】中秋節の翌日で休場
9 月 16 日（金）
【中国】小売売上高、鉱工業生産（8 月）、固定資産投資（1－8 月）

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

☆ 東風汽車集団（00489）：8 月の新車販売台数が 14%増加、新エネ車は 165%増
☆ 新天緑色能源（00956）：8 月の発電量が 31%増加、ガス販売料は 9%増
☆ BYD（01211）：タイで EV 工場を建設する計画を発表、年産 15 万台の見込み
☆ 大唐新能源（01798）：8 月の発電量が 42%増加、1－8 月は 4%増
☆ 長城汽車（02333）：8 月の新車販売台数が 19%増加、1－8 月は 10%減
☆ 小鵬汽車（09868）：21 日に新型 SUV「G9」の発表会、業績への期待が高まる公算
★ 越秀地産（00123）：8 月の不動産販売額が 36%減、販売面積は 29%減
★ テンセント（00700）：1.92 億株が CCASS に移管、大株主の株式売却に警戒高まる
★ 舜宇光学科技（02382）：8 月の携帯端末用レンズセット出荷量が 26%減少
★ 広州富力地産（02777）：8 月の不動産販売額が 74%減少、販売面積は 77%減

レポートは、株式会社DZHフィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。
本レポートは、DZHが信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZHはその正確性、完全性を保証するものではありません。
ここに示したすべての内容は、DZHで入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。
DZHは、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。
本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。
また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。
本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。
本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZHは一切その責任を負いません。
DZHは、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。
DZHおよびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があり、また今後そのようなレポートを発行する場合もあります。
DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。
本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容についてDZHは一切責任を負いません。
本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。
＜日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則14.1.25」に基づく告知事項＞
本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。